

地図から“丹沢登山”を楽しんでみよう！

秦野ビジターセンター



電子地形図25000(国土地理院)を加工して掲載

登山するときの必需品である登山地図(地形図)。地図はいざという時のためだけでなく、遠方の山の名前を調べたり、今いる場所やこれから進む登山道を見たりと持っている便利な道具の一つです。

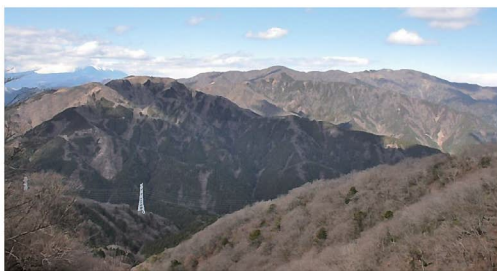
でもそれだけでなく、自宅にいながら山歩きの様子を想像できる手軽な道具でもあるのです。地図を広げて目指す山頂を地図上でとらえつつ、登山口から登山道をなぞり始めれば丹沢の登山開始です。

等高線(同じ標高を結んだ線)や地図記号を読み解きながら、「この登山口から歩くと等高線が詰まっていて登りがきつそうだな」「ここからならかな稜線。森かな?眺めはどうだろう」「登山道のそばに滝がありそうだ」「この分岐は迷いそう」など、実際に歩く雰囲気想像しながら、山行の楽しみを増やしていきます。また、こうして想像してから山行に行くことで、実際の登山の際の時間や距離、急坂の有無、分岐の注意、山小屋や滝などの目印などが少しずつ分かってくるのです。

丹沢のビジターセンターのブログやSNSに掲載している、長年の情報から山並みなどの風景、登山道の様子も参考に、ぜひ地図を使う楽しみを増やしてみませんか? (執筆:谷脇)



行者ヶ岳の鎖場の様子
登山地図ではどう描かれているでしょうか。



大山山頂近辺(25丁目付近)から表尾根
三ノ塔や塔ノ岳山頂が分かりますか。
山頂の描き方などを登山地図と見比べてみてください。

自然公園へでかけよう



環境省箱根ビジターセンター

Hakone Visitor Center
〒250-0522 足柄下郡箱根町元箱根 164
Tel 0460-84-9981
<http://hakonevc.sunnyday.jp/>

県立秦野ビジターセンター

Hadano Visitor Center
〒259-1304 秦野市堀山下 1513
Tel 0463-87-9300
<http://www.kanagawa-park.or.jp/tanzawave/>

県立西丹沢ビジターセンター

(旧西丹沢自然教室)
Nishi-Tanzawa Visitor Center
〒258-0201 足柄上郡山北町中川 867-2-9
Tel 0465-78-3940
<http://www.kanagawa-park.or.jp/tanzawave/>

開館日、開館時間等は各ビジターセンターまで
お問合せください。

各ビジターセンターの開館状況・イベントについて

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、通常時とは異なる対応を取らせて頂いております。ご不便をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願いたします。

【開館状況】

秦野ビジターセンター : 6月15日(月)展示室利用再開に向けて準備中
西丹沢ビジターセンター : 6月2日(火)より利用再開
箱根ビジターセンター : 6月1日(月)より利用再開

【イベント】

イベントの実施状況は、各ビジターセンターホームページ、または問合せによりご確認下さい。

(2020年6月1日現在)



箱根ビジターセンター、秦野ビジターセンター、西丹沢ビジターセンターの
Facebookページ公開中！ 最新の情報をご覧ください。

悲鳴を上げる西丹沢の自然

毎年5月は、西丹沢ビジターセンター前で、山の平穏と登山者の安全を願う西丹沢山開きが行われ、登山のベストシーズンを迎えます。しかし、今年は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、式典は中止となりました。

人間界が新型コロナウイルスで大きなダメージを受けているなか、自然界でも地球温暖化の影響によるものなのか、ここ数年、災害につながる気候、気象の変動が大きくなっています。

西丹沢ビジターセンター周辺の自然環境の変化でも、それを感じます。今年の春は、季節の進みが昨年よりも1週間ほど早く進みました。昨年も、前年より1週間ほど春の訪れが早かったのを記憶しています。そう、3年前に比べて2週間早く季節が進んでいることとなります。夏から秋には、この3年間、強力な台風の襲来や局地的な大雨の回数も増えています。登山道や林道、県道なども大きな被害を受け、山では沢山の木

生き物たちが活動開始

春と夏の境目であるこの時期、人間にとってはちょうどよい気温・湿度、心地よい時期だなあ、と私は思います。それは野生の生き物たちにとってもおそらく同じではないでしょうか。人間と同じように生き物たちも四季を感じ取っています。そんな心地よい時期、気が付いたら足元の自然や森の中、空の上には多種多様な生き物が元気に動き回っています。

長い冬の眠りから覚めたニホントカゲは食べるために岩の上を元気に動き回り、遠い国から日本に渡ってきた夏鳥のキビタキは縄張りを獲得するために賑やかにさえずり、この時期に咲く花には花粉を食べに多くの昆虫が群がり・・・と、各々が生き残るため、盛んに活動しています。

皆様の身近な自然でも多くの生き物が活動するこの時期、出会える機会はまさに無限大です。

(執筆：加藤)

西丹沢ビジターセンター

が倒れ、多くの土砂崩れが発生しました。そして冬の訪れが毎年遅くなっている実感があります。

私たちは、できることから1歩ずつ自然を守るために行動を変える時かもしれません。(執筆：澤田)



西丹沢ビジターセンター裏

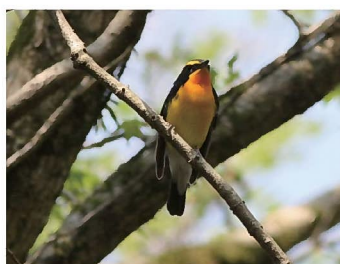
箱根ビジターセンター



アナグマ



ニホントカゲ



キビタキ



コアオハナムグリ



ノウサギ